

愛川町消防団第二分団 人情火消し

2008年 春号

発行 愛川町消防団第二分団

編集 人情火消し編集委員会



平成20年 愛川町消防出初式

分団長あいさつ

高峰地区の皆様方には、日ごろから第二分団の消防団活動につきまして、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

我々第二分団は、高峰地区の消防団として、地域の皆様方の安全を確保し、安心して暮らせるよう、火災時の消火活動はもとより、風水害における復旧作業、災害が発生した際の被害を最小限にとどめるための各種訓練や、災害を未然に防ぐための広報などを主な職務として活動しております。

また、三増、小沢、箕輪、角田の各地域を担当する第一部から第四部までの各々が地域に根ざした活動を行っており、各行政区の行事にも積極的に参加しているところです。

今年度は、新たに消防署員の指導のもと、AED（自動体外式除細動器）の取扱方法についての講習会を開催し、急病時の対処方法について学びました。これらの活動を今後も継続し、消防団としての行動範囲を広げ、団員個々が救命活動への普及、啓発活動を自ら行っていくことで、地域と触れ合い、皆様方と一体となって地域の発展に貢献できればと考えております。

今後とも「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神に基づき、安全・安心な町づくりを目指したいと考えておりますので、ぜひ、高峰地区にお住まいの皆様には、消防団に加入していただき、この第二分団の団結の輪に加わっていただきますよう、ご理解と協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

愛川町消防団第二分団

分団長 小島 義幸

副分団長 草刈 敏之

第二分団第一部（三増区）



三増区を管轄する第二分団第一部部長の佐々木です。

高峰地区の皆様には、日ごろから消防団活動にご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

我が部の主な活動内容ですが、地域防災の担い手として、日ごろから消火、防災訓練に励んでいるほか、区内に設置してあります消火ホース格納箱の取付けや防火水槽の点検を行っており、秋の火災予防運動中には、各ご家庭の消火器の点検や消火薬剤の詰め替え作業等を実施しています。

また、地域活動の一環として、ゴミゼロクリンキャンペーンや健康ハイキング、三増合戦まつりなど、地元行事への積極的な参加を心がけると同時に、牛松山等の古来の伝統行事の維持、継承にも努め、地域に溶け込む「三増消防団」として活動して行きたいと考えています。



三増合戦まつり

団員募集中

今年度末には団員の入れ替え時期となり、現在、我々と共に活動していただける団員を募集しております。

三増区内にバランスよく団員を配置することで、火災等における初期消火体制の拡充を図って参りたいと考えておりますので、今後とも皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



ホース格納箱取付作業



第二分団第二部（小沢区）



愛川町消防団
第二分団第二部
Aikawa Town
Volunteer Fire Corps
II - II

皆さんこんにちは。小沢地域を管轄している第二分団第二部です。

一年半をふりかえって

今回は、入団一期末の新人団員から、入団してからの消防団活動等について率直な意見を聞いてみました。彼らが思う消防団の印象はどのようなものなのでしょうか。

坂元 裕 団員（小沢）

消防団に入って普段触れることのない消防車にかわり、地域に貢献できる事は何より誇りに思います。

そしてメチャメチャ楽しいです。

中溝 育夫 団員（小沢）

私が消防団に入って一年半が経ちました。初めは何も分からず不安でしたが、先輩方が親切に教えて下さいました。そのおかげで、さまざまな消防設備の扱い方を身に付けることができました。

大人になってから、地域の方々との交流を持てる唯一の場だと思っています。

少しでも消防に関心のある方は、ぜひ入団してください。私達と一緒に地域のため、頑張ってくださいませう。

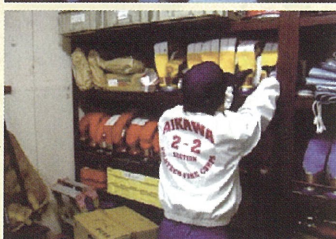
篠崎 直紀 団員（小沢）

消防団に入って一年半が経ちました。振り返ってみるとあっという間でした。

特に心に残っている事は火災現場への出動です。やはり緊張はしますが、日ごろから火災現場を想定し訓練をしていますので、最近ようやく自然に体が動くようになってきました。被害を最小限に食い止めるには消防署員とともに消防団がいかに無駄な動きをなくし、団員での役割分担をしっかりとし、訓練と同じように動けるかにかかっています。

大変な事もありますが、地域のために活動し、団員との絆もでき、将来の大きな財産になると思います。

これからも地域のため、さらには愛川町のために頑張っていきたいと思っています。



第二分団第三部（箕輪区）



新入団員紹介

昨年四月に入団した、新しい仲間を紹介します。温かく、時には厳しく指導お願いします。

馬場 将和 団員（原箕輪）

入団する前は、とても厳しいと思っていましたが、先輩達がとても明るく、楽しく活動しているので安心しました。早くいろいろなことを覚えて、頑張っていきたいと思えますのでよろしくお願いします。

防犯パトロール

私たちは、犯罪のない、災害に強い安全・安心な地域づくりのため、夏・冬の週末に午後8時から行われる箕輪区の防犯パトロールに参加しています。

箕輪区の方々
は徒歩による巡
回で、私たちは
徒歩では回れな
い地域を消防車
で巡回していま
す。



この成果もあり、ここ数年、箕輪区内の火災や犯罪の発生はなく効果が出ていることです。

子供みこし

毎年、夏の恒例行事として、箕輪区子供みこしが行われます。

私たち自身、子どものごころに担いだ子供みこしの楽しい思い出があります。子どもが安心してみこしを担げるように、警戒を行っています。



研修旅行

昨年度、神戸に研修旅行に行ってきました。阪神淡路大震災から既に十二年が経過し、テレビ等でしか、恐ろしさを知らない私たちは、その記憶も薄れつつあります。その恐ろしさを改めて体感する目的で、「阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター」を訪れました。

震災の恐ろしさ、悲惨さは想像以上でしたが、人の強さ、温かさも実感することができました。今後発生する可能性が高い大地震に備え、個人として、消防団として、何ができるのか、本心に考えさせられる研修となりました。

第二分団第四部（角田区）



新車両です！

昨年十一月三日、第二分団第四部に新消防車両が配属されました。

町消防署で開催された配属式では、第一分団第五部とともに、車両配属書が手渡されました。

また、角田児童館にて、角田区長、副区長、県議会議員をはじめ、消防後援会や町内会の皆様方にご参列いただき、入魂式及び配属祝賀会が、盛大に執り行われました。

新車両につきましては、新型の小型動力ポンプを積載し、給水速度の向上、給水管やホースカー等の軽量化が図られ、今後、角田区の防災業務に活躍いたします。

私達、第二分団第四部も、これを機に、まさしく心機一転、防災活動に従事していきたいと考えていますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



車両配属式



入魂式



旧 小型動力ポンプ



新 小型動力ポンプ



旧車両

新車両

特集 消防団の訓練って???

平成十九年度 第二分団の活動報告

今回の第二分団の活動欄では、「消防団って、実際どんな訓練をしているのだろうか?」と素朴な疑問をお持ちの皆様へ、第二分団の活動を通して「訓練」を紹介いたします。

平成十九年六月三日に、下箕輪消防訓練場にて、水防訓練を行いました。この訓練は水害の防止及び被害の軽減のため、水防工法を習得し、水防技術の練磨に努めることを目的としています。

水防訓練

愛川町総合防災訓練



平成十九年九月二日に、下箕輪消防訓練場にて、防災関係機関、行政区、地域住民、町職員等約千六百人が一室に会した「愛川町総合防災訓練」に参加しました。関係機関と相互の連携強化を図りながら、実践的な訓練を行いました。

第二分団は、救出救護訓練を実施しました。倒壊した建物等から救出救護する訓練です。緊迫した状況を想定して、声を掛け合いながら、安全で迅速な対応を心がけました。

救出訓練中!



第二分団合同訓練

平成十九年五月十三日に、愛川町消防署敷地内において、第二分団合同訓練を行いました。実際の火災を想定して、出動、消火活動、撤収まで、一連の流れを訓練しました。



放水!



到着! 水利に結合



点検報告



ホースカーを前へ



杭づくり工法

水防工法で用いるため、杭(丸太)の先端をとがらせています。



シート張り工法

川表崩壊、崖崩れの恐れがある場所にシートを張り、浸水を防ぎます。



積み土のう工法

水が堤防を越しそうな時、堤防天端に土のうを積み越水を防ぎます。



木流し工法

急流部において流水を緩和して川表堤腹崩壊の拡大を防止します。

いかがでしたか? 第二分団は、地域のために、さまざまな訓練に励んでいます。

このような訓練をすることで、災害時の確かな判断力や迅速な行動力を養うだけでなく、団員相互の扶助精神や団結力も培っています。

地域の皆様に少しでもお役に立てるよう頑張っていますので、これからも応援よろしくお願いします!

新入団員募集中です!

安全・安心な高峰地区を目指して!

第二分団では、現在一緒に活動してくれる団員を募集しています。

「自分たちの地域は自分たちで守る!」という趣旨に賛同いただける方、消防団活動やボランティア活動に少しでも興味のある方は、自薦他薦を問いませんのでお気軽に町消防本部(285-3131)までお問い合わせください。



- 四月 ポンプ性能検査
- 五月 第二分団合同訓練
- 六月 水防訓練
- 七月 団員教育訓練(機関科)
- 七月 愛川町総合防災訓練
- 九月 救急救命講習会
- 十一月 みねっこフェスティバル参加
- 十一月 秋の火災予防運動
- 十二月 SKYT研修
- 十二月 歳末火災特別警戒
- 一月 消防出初式
- 三月 春の火災予防運動
- その他 消防器具・水利の定期点検

他に、各自治会等の要請により、各種イベントでの警戒活動等も行いました。